

令和7年度特定侵害訴訟代理業務試験

論点〔事例問題2〕

問1 起案

- 1 差止請求、損害賠償請求、及び訴訟費用の負担に関する請求の趣旨の内容
- 2 結合商標における一部抽出についての判断基準と当てはめ
- 3 商標の類否についての具体的主張
- 4 役務の類似性に関する具体的主張
- 5 商標的使用の有無に関する具体的主張
- 6 商標法第38条第3項に基づく損害賠償請求の具体的主張

問2 小問

- (1) ア 危険負担（民法第536条第1項、第2項）
イ 受領遅滞中の履行不能（民法第413条の2第2項）
- (2) ア 訴訟記録の閲覧・謄写制限の申立て（民事訴訟法第92条第1項第2号）
イ 秘密保持命令の申立て（特許法第105条の4、商標法第39条）